



ONE WORLDの ここが 知りたい!

Q&A

小・中接続

Q 小・中接続に関して、どのような配慮がなされていますか？



A1 1年のはじめには、音とアルファベットの結びつきを丁寧に学び直すことができます。

Springboard 4 アルファベットに親しもう

5% 英語を聞いて、聞こえた単語の絵を指さそう。

A a apple apron	B b book	C c cake city	D d dog	E e egg eraser	F f fish
G g guitar gym	H h hat	I i ink ice	J j juice	K k king	L l lemon
M m melon	N n notebook	O o octopus ocean	P p piano	Q q question	R r rabbit
S s sun	T t tennis	U u umbrella unicycle	V v violin	W w watch	X x box
Y y yard	Z z zoo				

12 • twelve

thirteen • 13



↑1年 pp. 12-13

A2 1年Lesson 1・2は本文内容を理解しやすいマンガのレイアウトにしています。

Part 1

Scene 1 初登校の日、アヤは少し緊張しているようです。

Lesson 1-1

Read Aloud (pp. 12-13)

Words & Phrases

- call
- Please call me
- oh
- any
- musical (musical instruments)
- learn

小学校の発音練習

- am
- I'm ← I am
- please
- me
- OK
- like
- yes
- play
- the
- cool
- don't ← do not
- want
- want to ~ ~したい
- one

Let's Listen

Bob: I don't play the trumpet.

Aya: Nice to meet you, Bob. Please call me Aya.

Bob: Hello, I'm Bob.

Aya: Hello, I'm Ono Ayaka.

Aya: I like music.

Bob: Nice to meet you, Bob. Please call me Aya.

Aya: OK, Aya. Oh, you like music.

22 • twenty-two

twenty-three • 23

↑1年 p. 22

A3 小学校で学んだ「発信語」は中学校初出時に学び直すことができます。

小学校の発信語

- am
- I'm ← I am
- please
- me
- OK
- like
- yes
- play
- the
- cool
- don't ← do not
- want
- want to ~ ~したい
- one

↑1年 p. 22



教科書では中学校卒業までに指導すべき大量の**語彙**をどのように取り扱っていますか？

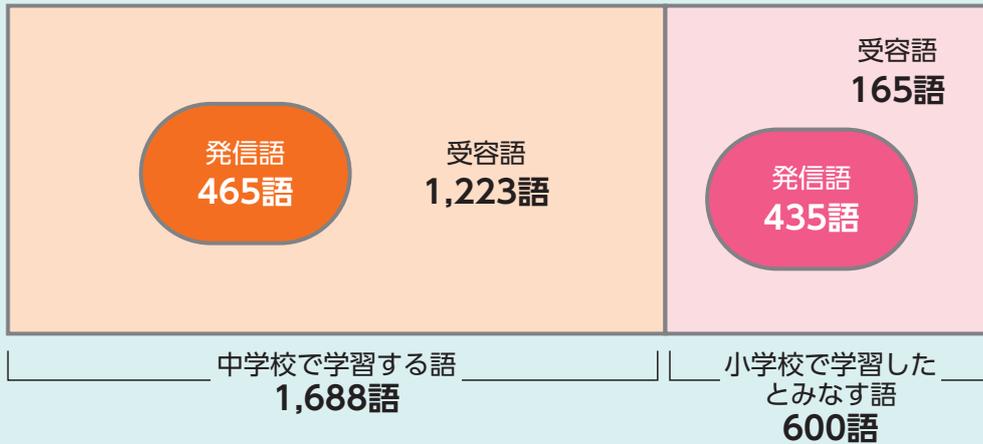


すべての語彙を同じように扱う必要はなく、優先順位をつけて学ぶとよいと考えています。
ONE WORLDでは中学校卒業までに学習する語を以下のように分類しています。



中学校卒業までに学習する語

- 発信語…アウトプットでも使えるようにしたい語
- 受容語…聞いたり読んだりした時に意味が分かればよい語



Words & Phrases

- all
- store
- tart(s)
- mom
- necessary
- dad
- bake(s)

小学校の発信語

- sweet(s)
- yellow

↑1年 p. 92

細字の語は聞いたり読んだりして理解できればOK。

発信語は小学校で既習の語でも中学校初出時には学び直すことができます。

Word List

● 小学校で学習したとみなした語、Springboard・教科書本 Sentence(s)・Tool Kit・Let's Listen・Task・Grammar・アルファベット順に示しました。
● それ以外のコーナーで出てきた語で、そのページまでに学習した語は「小学校で学習したとみなした語」です。
● 太字は特に覚えたい語です。
● 数字は、その意味が最初に出たページを示します。数字がイタリック体(斜め)のものは、小学校で学習したとみなした語のうち、教科書では出てこなかった語です。

名…名詞 代…代名詞 動…動詞 助…助動詞 形…冠詞 冠詞 間…間投詞

A a

- **a** [ə; éi] 冠 ① 1つの、1人の…27
② ~につき…134
- **able** [éib] 形 (be able to ~ で) ~できる…105
- **about** [əbáut] 副 ~について → how…17
副 およそ、約…64
- **according** [ə'kɔ:rdɪŋ] 副 [according to ~ で] ~によれば…134
- **act** [ækt] 動 ぶるまう…113
- **action** [æ'kʃən] 名 ① 動作、アクション 40
② 行為、行い…135
- **active** [æktiv] 形 活発な…11
- **activity** [æktivəti] 名 活動…47
- **actually** [æktʃuəli] 副 実際…11

alone [ə'lóun] 形 ひとりで…113
also [ə'slou] 副 さらに、~もまた…50
ALT [éiəlti:] 名 (= Assistant Language Teacher) 外国語指導助手…97
● **always** [ə:lweiz, -wiz, -wəz] 副 いつでも、常に…48
● **am** [əm, m; éém] 動 (私は) ~である、~です…22
助 ① (am -ing で) (私は) ~している…118
② (am going to ~ で) (私は) ~するつもり [予定] です…118
a.m. [éiém] 副 午前…78
● **America** [ə'merikə] 名 アメリカ合衆国…11
● **amusement park** [əmjú:zmənt pɑ:rk] 名 遊園地…97

↑1年 p. 164

Word Listには教科書に登場しないものも含めて、**小学校で学習したとみなした語を全て掲載**。目印は、語の左の・マーク。



Q

文法の習得をスムーズにするような工夫はありますか？

A

学んだ文法は知識としては勿論、**コミュニケーションで使える表現**として定着できるように工夫しています。

Point 1 学習者用デジタル教科書を使って、
Key Sentence (s) を耳にも口にも定着！



学習者用デジタル教科書のKey Sentence (s) コンテンツでは、話した英語が文字起こしされる機能付き。
見本音声も聞けるので、**ゲーム感覚で重要な文法事項を何度も聞いて何度も発して**、定着度アップ。

※指導者用デジタル教科書（教材）でもご利用いただけます。



Point 2 各Lesson末のGrammarページでは、
視覚的に分かりやすく説明！

How to Use

1. する必要があること、なりたいものなどを述べる時（不定詞[名詞的用法]）

I need **to buy some milk** .
牛乳を買うこと

I want **to be a baseball player** .
野球選手になること

2. 動作などの目的を述べる時（不定詞[副詞的用法]）

She went to the shop **to buy some eggs** .
卵を買うために

I will study hard **to be an English teacher** .
英語の先生になるために

- ▶この[to+動詞の原形]は「～すること」の意味を表します。
- ▶[need to+動詞の原形] →「～する必要がある」
- ▶[try to+動詞の原形] →「～しようと(努力)する」
- ▶[want to+動詞の原形] →「～したい」
- ▶[want to be+名詞] →「～になりたい」
- ▶この[to+動詞の原形]は「～するために」という意味で、目的を表します。

←2年 p. 41

Point 3 Grammarページには、会話例の下線部を自由に言い替えて話す活動、Let's Useを設定。
学んだ文法表現を、**使う目的・場面・状況とともに定着**させます。

Let's Use

A: What is your dream?
B: I want to be a doctor. I will study hard to be a doctor.
How about you?
A: I want to be a tennis player. I like playing tennis very much.

動画をチェックして、練習してみよう。

←2年 p. 41



Q

高校入試や外部の検定試験への対策はできますか？

A

高校入試や外部の検定試験にも対応できる力を育てることができます。

Point 1 読む力を育てる

高校入試・検定試験の長文読解は、時間との闘いです。

概要把握・要点把握をしながら読み進める毎LessonのPart 3本文や、より長い文章に慣れることのできるReading, Further Readingを使って、**文章の概要・要点を読み取り、短い時間で正答に辿り着く力を育てます。**



Part 3 Read Aloud

Scene アヤがユニバーサルデザイン (UD) について発表しています。

Check UD に配慮した自動販売機には、どんな特徴があるのだろう。

Words & Phrases

- or
- American [ə'merɪkən]
- Ronald Mace [rɒnəld meɪs]
- ロナルド・メイス (名・姓)
- vending machine(s) [vɛndɪŋ məʃi:n(z)]
- 自動販売機
- machine(s) [məʃi:n(z)]
- between [bi'twi:n, ba:]

Hello, everyone.

I'm going to talk about Universal Design (UD).

Do you know much about it? American, Ronald Mace, created the design." It helps everyone.

Look at these vending machines. There is a big difference between their designs. In this design, everyone can buy drinks easily, even if they are disabled.

↑2年 p. 38

Post-Reading Activity

(1) 本文の内容にあてはまるものには○を、あてはまらないものには×を () に書こう。

- Tezuka's parents didn't like manga. ()
- Tezuka used a bird to connect the future and the past in *Phoenix*. ()
- Astro can't make decisions for himself because he is a robot. ()
- Tezuka wanted to be a doctor more than a cartoonist after the war. ()

(2) エリーが、文章を読んでわかったことを話しています。エリーになったつもりで文章をふり返り、内容をまとめてみよう。

Tezuka was born in Osaka in 1928.

When he was little, _____.

When Tezuka was in junior high school, World War II started.

He _____.

After the war, Tezuka _____.

Tezuka died at the age of 60 in 1989.

↓2年 p. 105

Point 2 書く力を育てる

3年Tips for Writing 1, 2では、**伝わりやすい構成で文章を書く力を育てます。**

Tips for Writing 1

読み手にわかりやすいように工夫して文章を書くことができます。次の文章を読んで、読み手にわかりやすく伝えるために工夫されている点と考えられる点をあげてみよう。

I like sports a lot. My favorite sport is soccer because it is so exciting. I'm on the school soccer team and I'm a midfielder. Midfielders play in the middle of the field. Midfielders have many roles to play. For example, we need to make passes that lead to goals....

Tips 読み手にわかりやすく文章を書くコツ

- 大きなこと (総論・ジャンル) を説明してから、小さなこと・具体的なことを説明する。
(よい例) I like sports. I play soccer.
(悪い例) I play soccer. I like sports.
- 理由を加える。
My favorite sport is soccer because it is so exciting.
- 相手が知らないと思われる語句を説明する。
I'm a midfielder. Midfielders play in the middle of the field.
- 例を示す。
Midfielders have many roles to play. For example, we need to make passes that lead to goals.

↑3年 p. 62

Tips 考えをわかりやすく書くコツ

- 立場や考えを明確に書く。
どちらの立場か、どのような考えをもっているかなどを、簡潔に述べる。
- 理由を書く。
理由の数をはじめに述べる、区切りをはっきりさせるなど、相手にわかりやすいよう工夫しながら理由を述べる。
- 結論やまとめを書く。
すでに述べた立場・考えや理由に合致した結論・まとめを述べる。

Let's Try! 「中学生は、地方と都会のどちらに住んだほうがよいか」という議論についてのあなた自身の考えを、2つ以上の理由を示して書いてみよう。

Which is better for junior high school students, to live in the country or in the city?

p. 74の「話の展開を示すことば」も活用して、わかりやすく書いてみよう。

↑3年 p. 75

Point 3 聞く力を育てる

幅広いテーマで英語を聞く・話す活動が充実!

様々な題材・場面のリスニング問題で、**要点を捉えて聞く力**を育てます。

Let's Try! メイの搭乗チケットを見ながらアナウンスを聞いて、アナウンスの内容に合うものを選び、記号を○で囲もう。

ONE WORLD AIRLINES **BOARDING PASS**

Passenger: Mei Lee **NRT → SIN** Economy Class Gate: 91 Seat: 35A

Date: 21 Jun 2025 Tokyo Singapore

Flight: **OA711** Gate: 91 Boarding Time: 17:30 Seat: 35A Boarding Time: 17:30

ア メイの乗る飛行機の搭乗ゲートが28番に変更になった。
 イ バンクパー行きの飛行機の搭乗時刻が17時30分に変更になった。
 ウ メイの乗る飛行機の搭乗は18時30分に開始される。

↑2年 p. 95

Tips 緊急時に大切な情報を聞き取るコツ

- 災害時などに使われる基本的なことを知っておく。
 - 災害の種類
 - fire 火事 earthquake 地震 flood 洪水
 - 身を守る行動
 - drop 伏せる、姿勢を低くする
 - cover (頭や首などを) 覆う
 - hold on つかまる
 - 避難に関する語句
 - guidance 案内 emergency exit 非常口 stairs 階段
- 場所やするべきことについての情報に注意する。
 - どこに行くべきか、どこに行くてはいけないかに注意して聞く。
 - 命令文に注意して聞く。

地震が起こったときは、drop, cover, hold on が大事なんだね。

↑3年 p. 73

Goal

- 乗りものの行き方をたずねることができる。
- 乗りものの行き方を案内することができる。

ハンナが羽田空港の案内所で、係員に目的地までの行き方をたずねています。

Model Dialog ペアを組み、次のやり取りを演じよう。

Excuse me. **Could you tell me how to get to Yokohama Stadium?**

Sure. From here, **take the Keikyu Line to Yokohama.**

Got it.

Then **change to the JR Negishi Line, and get off at Kannai Station.** The stadium is close to the station.

I see. Thanks! Bye.

You're welcome.

Let's Try! 目的地や交通機関名などをかえて、案内のやり取りの練習をしてみよう。

Could you tell me how to get to Yokohama Stadium?

Yokohama Chinatown 横浜中華街
Yamashita Park 山下公園

Take the **Keikyu Line to Yokohama**, then **change to the JR Negishi Line**, and **get off at Kannai Station.**

subway shuttle bus route bus

line [lain] 線 get off 降りる
 be close to ~ ~に近い bye [bai] さようなら
 subway [sibwei] 地下鉄
 shuttle bus [sit bis] シャトルバス
 route bus [rait bis, rait-i] 路線バス
 bus [bis]

↑3年 p. 33

Tips for Listening 題材例	
1年 p. 127	留守番電話メッセージ(友人からの誘い)を聞く
2年 p. 32	コンサート会場でのアナウンスを聞く／天気予報を聞く
2年 p. 95	空港でのアナウンスを聞く
3年 p. 45	ニュースを聞く
3年 p. 73	デパート内で災害時の緊急アナウンスを聞く

Useful Expressions 題材例	
1年 p. 139	体調不良の際に症状を説明する／体調不良の人に助言をする
2年 p. 106	洋服店で店員に自分の要望を伝える
3年 p. 33	目的地までの交通機関での行き方を尋ねる／案内する

Point 4 話す力を育てる

自分の意見・気持ちを話す力と**即興性**を着実に育てます。

↑2年 p. 35

Think & Try! 次の会話を演じてみよう。下線部には、自由なことを入れてやり取りしよう。

Kenta: These trash bins are cool! They look like a big can and a big plastic bottle.

Bob: See? There are some empty cans and plastic bottles in them.

Mei: People _____

Aya: _____

活動例 ⇒ p. 154

Read & Try!

- 本文を読んで、() にあてはまることを書こう。
- ユニバーサルデザインは、() の助けになるように設計されたもので、ユニバーサルデザインの自動販売機は、コインの投入口とボタンが() 小さな子どもにも使いやすい。
- あなたのまわりで見かけるユニバーサルデザインの例について、話し合ってみよう。

↑2年 p. 39

Activities Plus 1

Lesson 1 までに学習したさまざまな文のしくみや表現をどんどん使ってみよう!

Questions & Answers 質問に2文以上で答えよう。

質問 Questions	応答例 Sample Answers
1 Do you know how to cook curry and rice?	No, I don't. But I may be able to find the recipe on the Internet and cook it by myself.
2 Where do you want to go if you have a chance to go abroad?	I want to go to New York. I want to see Statue of Liberty.
3 What do you do in your free time?	I like listening to music. It is fun for me to listen to rock music.
4 Is it easy for you to use a computer?	Yes. I often use one when I study English.

↑3年 p. 20

質問に対して**即興で答える Activities Plus**。最初は応答例を参考にしないと答えられない生徒も、徐々に自分の言葉で答えられるように育てます。

本文に関連する内容について、自分の意見・気持ちを話す**Think & Try!** (Part1, 2)や**Read & Try!** (Part 3)。一から自分で作るのではなく、本文で使われている表現を参考に、無理なく**アウトプット**に繋がります。

look like ~ ~のように見える

学習者用デジタル教科書の英語音声再生機能や録音機能を活用して、発音練習するのもおすすめです!



Q

教科書を使う**生徒**に向けて配慮したのはどのような点ですか？

A1

個別最適な学びができるように学習者用デジタル教科書 (+教材)・「まなびリンク」のコンテンツを豊富にご用意しています。



Aya: Yes.
 Aya: It's also good for little kids because they cannot read yet.
 Mei: These trash bins are fine examples of Universal Design!



→ 内容解説資料 本冊pp. 22-27 / 分冊「学びをひらくICT活用」

A2

なるべく自分の伝えたいことを英語でアウトプットできるように、資料・ワークシートを充実させました。

使える英語が少ない段階では、「分野別用語集」を参考にして言語活動に取り組むことができます。

使ってみよう!

分野別用語集

Think & Try! や Task など、さまざまな活動のなかで使ってみよう。

Small Step 自分が発表したいデザインが決まったら、まずメモを書いてみよう。最初から英語で考えるのが難しい場合は、まず日本語でメモをつくってみよう。

選んだもの	
便利なところ	
・何ができる？	
・何のために使う？	
・何をしなくてよくなる？	

形・大きさ・色など、いろいろな面から考えてみよう。



earth	地球	electricity	電気	disease	病気
global	世界的な、地球上の	nuclear	核の、原子力の	infection	感染、感染症
environment	環境	power	力	pandemic	世界的な流行病
temperature	温度	renewable energy	再生可能エネルギー	cause	～を引き起こす
sea level	海水面	hunger	飢餓	rise	上がる
ice	氷	disaster	災害	increase	増える
greenhouse gas	温室効果ガス	crisis	危機	decrease	減る
emission	排出	climate	気候	disappear	消える、見えなくなる
fossil fuels	化石燃料	damage	被害	reduce	減らす
air	空気	effect	効果	pollute	～を汚染する
heat	熱	fire	火、火事	melt	溶ける
water	水	flood	洪水	die	死ぬ
wind	風	typhoon	台風	leave	～を残す、～を去る
sunlight	日光	heavy rain	豪雨		

難しい活動でも、活動用ワークシートの「Small Step」を使って、課題を達成できるようにサポート。

↑2年 p. 157

A3

ジェンダーや国籍・文化など、多様な生き方に配慮した記述や内容を心がけています。

① 代名詞

人称	人称	人称代名詞			所有代名詞 (～のもの)	再帰代名詞 (～自身)
		主格 (～は [が])	所有格 (～の)	目的格 (～を [に])		
一人称	私	I	my	me	mine	myself
	私たち	we	our	us	ours	ourselves
二人称	あなた	you	your	you	yours	yourself
	あなたがた	you	your	you	yours	yourselves
三人称	かれ 彼	he	his	him	his	himself
	かのじょ 彼女	she	her	her	hers	herself
	それ	it	its	it	—	itself
	彼ら、彼女ら、それら	they	their	them	theirs	themselves

※ 近年では、性別を特定せず「その人」を指して they を用いることがある (その場合、再帰代名詞は themselves とする)。



↑1年 p. 154

→ 内容解説資料 本冊p. 31



Q

教科書を使う**教員**に向けて配慮したのはどのような点ですか？

A1

Myデジタルシリーズで**授業準備を効率化**。

授業準備に必要な資料をすぐに見つけて閲覧できるので、授業準備の効率化をサポートします。
指導書は各教員にIDが発行できますので、デジタル端末上で自由に書き込みながら使用できます。

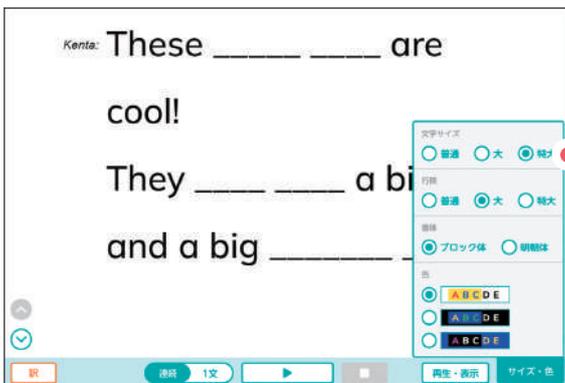


※画像は、令和6年度版小学校英語の指導書のサンプルです。

→ 内容解説資料 本冊p. 29

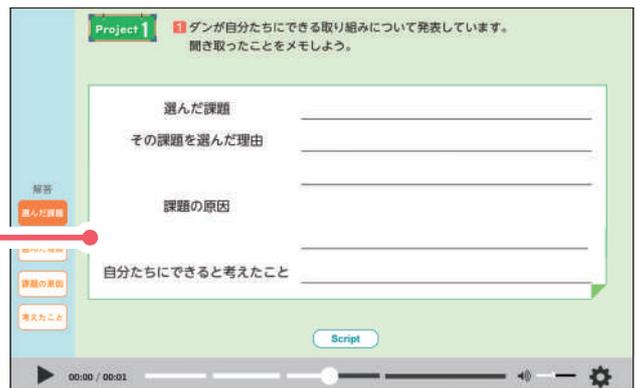
A2

日々の**授業や準備を効率的に**進められるように、指導者用デジタル教科書（教材）をバージョンアップしました。



文字サイズや行間の広さを調節して、自由に書き込めます。
板書代わりににもご活用いただけます。

教科書内の活動の解答チェックの際には、大きく画面に映したり音声を確認したりしながら、簡単な操作で進められます。



→ 内容解説資料 本冊p. 30



ONE WORLDでは、どのような**人材**が育つことを目指していますか？



教育出版は、学びのチカラで「自ら問い、考え続け、行動し、社会を創っていく人」の成長を支えていくことを企業理念に掲げています。

ONE WORLDでは、オーセンティックな題材を多く扱い、この世界で実際に起こっている事象について学びます。

ときには教科書を飛び出して、その題材についてより深く調べたり、学び続けることもできます。

また、3年最後のProjectではディベートに取り組みさせます。

ディベートに取り組むには自分の意見を伝えるだけでなく、他者の意見やその理由も理解しなければなりません。

ONE WORLDで学ぶ生徒には、多様な立場や考え方に寄り添いながら、深い思考力や判断力・表現力・行動力をもって、社会を創っていく人材に育つことを期待しています。

中学校での学びを通して、生徒の皆様の輝かしい未来の可能性が拓いていくことを願っております。

